

道路事業の費用便益比(B/C)等の点検結果について

- ・H20年度第4回奈良県公共事業評価監視委員会で、下記の事業は審議済み。
- ・H21. 11. 6、新しい計画交通量推計にもとづき、下記3事業を含む18事業の点検結果を公表済み。(詳細は別紙-2を参照)
- ・新しい計画交通量推計による点検結果においても、B/C1以上を確保できている。

路線名	工区名	実施箇所	延長 (km)	点検結果		備 考	
					事業全体 B/C	全体事業費 (億円)	計画交通量 (台/日)
(国)168号	上庄バイパス	生駒市～平群町	4.2	H20年度 第4回 奈良県公共事業 評価監視委員会	2.1	98	13,600 ～ 17,600
				H21年11月6日 B/C点検	1.9	98	19,800
(一)野口平田線	野口工区	明日香村	0.6	H20年度 第4回 奈良県公共事業 評価監視委員会	1.2	13	4,000
				H21年11月6日 B/C点検	1.1	14	3,900
(国)168号	辻堂バイパス	五條市	4.1	H20年度 第4回 奈良県公共事業 評価監視委員会	1.3	207	3,000
				H21年11月6日 B/C点検	1.2	203	2,700

道路事業・街路事業の 費用便益比（B/C）等の点検結果について

1. 点検対象

次のいずれかに該当する主な道路事業・街路事業（18事業）

- ①総事業費10億円以上かつH21年度予算額1億円以上の改築事業
- ②その他、通常補助の改築事業

2. 費用便益比（B/C）の点検結果

費用便益分析マニュアルに基づき、貨幣換算が可能とされている3つの便益（走行時間短縮便益、走行経費減少便益、交通事故減少便益）について費用便益比（B/C）の点検を行ったところ、今回点検を行った18事業のすべてにおいて、費用便益比（B/C）が1を上回ることが確認できた。

なお、点検に際しては、より効率的な事業執行のため、新技術の採用、建設発生土の流用等のコスト縮減の検討を行い、事業費を見直した。

3. 便益（B）に計上されていない効果

生活を支える信頼ある道路ネットワークの確保、通過交通の減少による生活道路の通学児童等の安全性向上、医療機関への緊急搬送時間の短縮など、費用便益分析マニュアルに基づき貨幣換算される便益（B）に計上されていない効果について、各事業毎にとりまとめた。

※平成21年11月6日に奈良県ホームページ
(http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-14528.htm)等で公表しています。

費用便益比(B/C)点検結果等一覧

別紙-2

事業名	実施箇所※1	延長 (km)	点検結果						コストの見直し	コスト縮減の取り組み	便益(B)に計上されていない効果
			事業 全体 B/C	全体 事業費 (億円)	計画 交通量 (台/日)	コストの見直し					
						事業費の増加要因	コスト縮減の取り組み				
1 (国)308号	おみや 大宮道路	奈良市	1.9	1.2	302	69,200	+約32億円	+約35億円 ・沿道騒音対策の変更 ・高架道路と平面道路のランプの追加 など	▲約3億円 ・橋梁形式の変更	・通過交通の減少による生活道路の通学児童等の安全性向上 ・医療機関への緊急搬送時間の短縮 など	
2 (国)308号	さんじょう 三条道路	奈良市	1.0	1.5	84	28,100	+約9億円	+約9億円 ・用地補償費の増額など	▲約0.1億円 ・経済的な道路照明の採用	・通過交通の減少による生活道路の通学児童等の安全性向上 ・医療機関への緊急搬送時間の短縮 など	
3 (都)三条菅原線		奈良市	0.4	1.7	43	20,900	+約13億円	+約13億円 ・電線共同溝工事の追加など	▲約0.3億円 ・新技術の採用	・良好な都市景観の形成に寄与 ・沿道の土地の高度利用を促進 など	
4 (都)おもしろたかばたけせんほか (都)大森高畑線外1線		奈良市	1.0	1.4	84	20,400	▲約1億円	—	▲約1億円 ・新技術の採用	・良好な都市景観の形成に寄与 ・沿道の土地の高度利用を促進 など	
5 JR関西線・桜井線	連続立体交差事業	奈良市	3.5	1.5	447	16,900 ~37,900	+約46億円	+約73億円 ・鉄道高架施設の構造変更 ・跨線橋撤去工法等の変更 ・電線共同溝工事の追加など	▲約27億円 ・旧駅舎の移設工法の変更 ・用地補償費の減少など	・新しい奈良の玄関口の創出 ・地域分断の解消 など	
6 (国)168号	こびら お 小平尾ハイパス	生駒市	1.5	2.1	63	19,800	▲約1億円	—	▲約1億円 ・新技術の採用など	・医療機関への緊急搬送時間の短縮 ・沿道商業施設の立地を促進	
7 (国)168号	かみじょう 上庄ハイパス	生駒市~平群町	4.2	1.9	98	19,800	▲約0.05億円	—	▲約0.05億円 ・建設発生土の流用	・医療機関への緊急搬送時間の短縮 ・沿道商業施設の立地を促進	
8 (国)168号	おうじ 王寺道路	王寺町	1.5	1.3	118	20,000	+約17億円	+約17億円 ・用地補償費の増額	▲約0.2億円 ・既製品の採用など	・歩道整備による通学児童等の安全性向上 ・医療機関への緊急搬送時間の短縮 など	
9 (国)168号	かしほ おうじ 香芝王寺道路	香芝市~王寺町	3.2	1.5	151	24,400	▲約2億円	—	▲約2億円 ・既製品の採用など	・通過交通の減少による生活道路の通学児童等の安全性向上 ・医療機関への緊急搬送時間の短縮 など	
10 (都)奈良西幹線		香芝市	0.7	4.1	37	13,300	▲約8億円	—	▲約8億円 ・既設橋梁の有効活用など	・通過交通の減少による生活道路の通学児童等の安全性向上 ・緊急車両のアクセス向上 など	
11 (都)中和幹線	しもだ 下田工区	香芝市	1.1	4.2	186	22,900	+約24億円	+約28億円 ・鋼材価格の高騰など	▲約4億円 ・新技術の採用など	・通過交通の減少による生活道路の通学児童等の安全性向上 ・緊急車両のアクセス向上	
12 (都)中和幹線	まかい りがし 桜井東工区	桜井市	1.5	1.5	152	22,100	▲約1億円	+約2億円 ・鋼材価格の高騰など	▲約3億円 ・新技術の採用	・通過交通の減少による生活道路の通学児童等の安全性向上 ・医療機関への緊急搬送時間の短縮 など	
13 (国)165号	わかもと 脇本道路	桜井市	0.7	2.5	28	21,000	+約3億円	+約3億円 ・文化財調査費の増額など	▲約0.02億円 ・既製品の採用	・通過交通の減少による生活道路の通学児童等の安全性向上 ・医療機関への緊急搬送時間の短縮 など	
14 (一)野口平田線	のぐち 野口工区	明日香村	0.6	1.1	14	3,900	+約1億円	+約1億円 ・信号待ちスペース整備の追加など	▲約0.01億円 ・建設発生土の流用	・歩行者等の安全性向上 ・観光施設へのアクセス向上 など	
15 (国)169号	たかとり 高取ハイパス	高取町	3.4	1.2	144	14,900	▲約1億円	—	▲約1億円 ・建設発生土の流用など	・通過交通の減少による生活道路の通学児童等の安全性向上 ・観光施設へのアクセス向上 など	
16 (国)309号	にう 丹生ハイパス	下市町	2.4	1.5	46	4,300	+約6億円	+約7億円 ・ルート変更	▲約1億円 ・建設発生土の流用など	・医療機関への緊急搬送時間の短縮 ・観光施設へのアクセス向上 など	
17 (国)168号	つじどう 辻堂ハイパス	五條市	4.1	1.2	203	2,700	▲約4億円	—	▲約4億円 ・工事用取付道路の短縮など	・生活を支える信頼ある道路ネットワークの確保 ・医療機関への緊急搬送時間の短縮 など	
18 (国)168号	かわつ 川津道路	十津川村	3.2	1.3	74	3,900	+約9億円	+約11億円 ・ルート変更	▲約2億円 ・道路構造の変更など	・生活を支える信頼ある道路ネットワークの確保 ・医療機関への緊急搬送時間の短縮 など	

※1: B/C点検の実施箇所は、現在事業を行っている主な道路事業・街路事業の施行箇所。
なお、個別の実施箇所は、資料2の位置図に記載。